

工場見学に来てくださいました！

—高松市立前田小学校 第4学年の皆様—

発行 No.14055

2019年11月19日



10月18日（金）、前田小学校 第4学年 34名の皆さんが国分寺工場に見学に来てくださいました。前田小学校の皆さんは、2年前から見学に来てくださっています。

あいにくの曇り空の下での見学となりましたが、元気の良い挨拶で雨雲が吹き飛んだのか最後まで天気が崩れることはありませんでした。



見学では、特殊な磁石を使ってアルミ缶とスチール缶を選別する様子や、人の手によってペットボトルを選別する様子を見てもらいました。スチール缶だけが磁石に吸い付いて選別されていく場面では、「すごい！」と声が挙がっていました。



うなずきながら話を聞いてくださったり、疑問に思ったことを合間で質問してくださったりと、リサイクルに興味を持ってもらえているようでとても嬉しかったです。

見学の最後には、リサイクルに出す際に気を付けてほしいこととお話ししました。

□ビンと一緒にコップやグラスを混ぜていませんか？

→もう一度ビンを作ろうとした時に溶ける温度が違うのでひび割れを起こします。これでは使えませんので廃棄されます。



□空き缶の中にゴミやタバコの吸い殻を入れていませんか？

→缶の塗装を高温の炉で飛ばす工程で、真っ黒になり缶に焦げついてしまいます。こうなるとリサイクル品ができません。



□容器包装プラスチックを汚れたまま出していないですか？

→食べかすや汚れはもちろんプラスチックではありません。ニオイの原因にもなりますし、きれいなプラスチックを汚します。汚れたプラスチックはリサイクル品の品質が悪くなるため、場合によっては廃棄処分になります。水ですすぐなどしてから出して下さい。



せっかくリサイクルに出しても、決められたルール通りに出さなければ、ただのゴミとして捨てられることとなります。



限りある資源を未来に残すために、リサイクルに出す前のチェックをお願いします。

